

令和6年度 中学校及び義務教育学校生徒の公立高等学校体験入学 実施報告書

1 実施日

課程	学科	実施日
全日制 課程	普通 学科	7 月 27 日 (土)

2 実施内容（実施したものに○）

全体説明会	ビデオによる紹介	施設見学	授業見学	授業体験	在校生交流	部活動見学体験	保護者・中学校教員との懇談
○	○	○		○		○	

3 日程・実施状況等

9:00～ 受付

9:30～ 全体会（Aグループ）体験授業（Bグループ）

11:10～ 全体会（Bグループ）体験授業（Aグループ）

12:10～ アンケート記入

12:20～ 校舎見学、班活動見学、個別質問受付（希望者）

13:30 日程終了

全体会は各教室で実施 GoogleMeet配信を各教室で視聴

体験授業は英語・国語・数学のうち高校側で指定した1教科を受講（15分の予習＋55分の授業）

4 参加者数

	学校数	生徒数	教職員数	保護者数
合計	66	473	0	204
内区外数	46	159	0	95

5 配布資料（資料添付不要）

体験入学資料*	学校案内パンフレット	アンケート用紙	タブレット資料	その他
○	○	○		

* 日程表、教育課程表、進路関係、学科紹介、クラブ見学等

6 成果と課題

（成果）

今年度も学校説明会は、校長室から各教室へのオンラインで実施したが、画面切り替えがスムーズにでき、一部音声のトラブルもあったが臨機応変に対応するなどして大きな混乱はなく実施できた。各種発表では、動画やスライド等を利用した説明があり、とてもわかりやすかったので、参加生徒・保護者から好評だった。特にNGP活動（米国研修・探究活動）、班活動の発表は、参加生徒にとって興味関心の持てる内容であった。今年度より申込方法を各中学校からの申し込みから二次元コードによる個人申込へと変更したが、大きなトラブルはなく、また昨年度と申込者数に大きな変化もなかったことから例年通り計画し、実施することが出来た。実施後のアンケートでは、体験入学が大いに参考になったが67.5%・参考になったが31.8%と合わせて99.3%の参加中学生が体験入学が進路選択の参考になったと回答している。

（課題）

昨年よりクラブ活動の種類や様子の理解が少し深まった一方で、授業の様子・学習の方法の理解が減少して。体験授業の進め方や全体の時間配分など、様々な点から考慮して計画することを検討したい。学校説明会においては、特にクラブ・生徒会活動等の発表について、同じような内容を重複して発表していた部分もあったので、全体をバランスよく構成する必要がある。